

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年7月20日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	原子炉建屋付属棟電気品室(非管理区域)のケーブルトレイから結露水の滴下および床面に水溜まり(約45cc)を確認した。拭き取り実施済み。当該トレイを点検・調査。	
2	4号機	海水熱交換器建屋(非管理区域)タービン補機冷却海水系ポンプエリアに雨水の水溜まり(約500cc)を確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。	
3	6号機	タービン建屋3階(非管理区域)の給気処理装置室床面に結露水のにじみを確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。	
4	7号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(C)油ポンプの点検時、回転軸キー溝部および歯車キー溝部の隙間寸法が管理値を超えていることを確認した。当該ポンプを修理。	
5	7号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(C)の点検時、軸受部(5箇所)の劣化および羽根車とシール材との隙間寸法が管理値を超えていることを確認した。当該部を修理。	
6	7号機	タービン建屋(管理区域)高圧復水ポンプエリアの消火系配管壁貫通部付近に水溜まり(約1リットル、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該貫通部を点検・修理。	
7	その他	焼却炉停止中の大湊側焼却炉建屋排気筒ダストモニタの指示が通常より高いことを示す警報が一時的に発生し、同時刻に当該モニタ近傍で焼却灰(高線量)移動作業を実施していたことを確認した。当該事象の原因を調査。なお当該モニタに異常がないことを確認済み。 平成30年4月10日誤記訂正(5号機→その他)	